

How to eQSL!

「はじめての電子QSLカード」

著：JH1HST Nanna

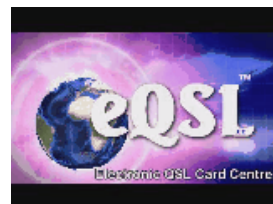
前号もえれとりくすV o l . 1 では、L o T W の登録とその運用について説明しました。今回は e Q S L . c c についてふれたいと思います。初心者でもわかる初期登録とその運用についてです。

(i) どうして e Q S L を使うのか？

単純に環境を考え紙が無駄というのがありますが、L o T W などの電子ログによる Q S L マッチが可能になった現在、カードである必要性すらなくなってきています。

しかし、古い考え方もかもしれませんが、従来のカードが思い出になる、若しくはその作成に一つの作品感を感じているなど、必要が無いものとも言い切れません。しかし、インターネットが普及する中、紙ベースのサイクルは時間もかかり、配送の苦勞もあるでしょう。

よって、カードデザインの状態を維持しつつ、電子的に解決でき、既に世界的に普及している e Q S L を薦めたいと、ここに至ります。



(ii) 使用までの流れを簡単にわかりやすく

まず e Q S L . c c にインターネットでアクセスし、アカウント登録を行います。つまり銀行で言う口座開設のように、自分のメールアドレスやコールサインを登録し、システムにアクセスする為の、ログイン情報を取得します。

その後、実際にログインして、1枚アナログに e Q S L を発行します。さらに、より効率の良い発行方法も補足説明します。そして、交信相手から届いた e Q S L カードの確認と、その保存方法の一例です。以上、大きく三段階の説明になります。

eQSL.cc 利用登録

(1) 登録してログイン情報を得る

パソコンで e Q S L . c c (<https://www.eqsl.cc/>) にアクセスするとログイン画面が表示されます。その際、ページ下部の日本の国旗をクリックすると、日本語の説明ページが表示されます。それをご参考ください。尚、トップページは万国共通で英語ですが、この先で日本語になりますので、ご安心ください。

上から二番目「Register」に進みます。



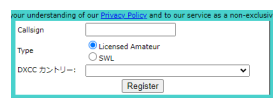
(2) 登録ページを日本語表示にする

次のページに移動し、もし日本語で表示されていない場合は、ページ上部にある各国略称より [JP] を選んで、日本語表示にしてください。

(3) 自分のコールサインと種別、国の選択

日本語にした後、概ね日本語での説明が表示されています。一部は英語のままですが、酷く難解で問題になる部分はないはず。ページ内にある入力部分を埋め進みます。情報は3つです。

1. 「Callsign」自分のコールサインを正しく入れます。



2. 「Type」アマチュア無線局は (Licensed Amateur) です。
余談ですが、聴取者であるShort Wave Listenerの場合は「SWL」を選びます。
3. 「DXCCカントリー」日本の場合は「JAPAN」です。「Register」を押します。

! Tips !

英数字を入力する時は「半角」を使いましょう。 ○ : JA1 × : JA 1
入力した際、「かな」のようにアンダーラインがでる表示ではなく、直接英数入力です。半角英数入力の扱いに慣れましょう。またコールサインは大文字にしましょう。 ○ : JA1QRA × : ja1qra

(4) 無線局の情報を入力

概ね日本語になっているので迷うことも無いと思いますので、要点のみ説明します。

1. 「Type of Station」は、「Individual」が個人局、「Club Station」はクラブ局、普通はこのどちらかだと思います。
2. 「Reffered by」は紹介者です。ここは空欄でも構いませんが、この記事の著者は「JH1HST」です。
3. 「コールサイン」、半角+大文字で入力します。後で変更できません。
4. 「免許人の氏名」は、ハンドルでも構いません。ただし、英数半角で入力します。漢字やひらがな、カタカナは、文字化けしてしまいます。
5. 「市区町村以下の住所」英語表記で入力します。「国名」はJAPANです。
6. 「このコールサインを使い始めた日付」海外ではよくある表現ですが、eQSLは、運用地でアカウントを分けるという使い方を推進している目的でこの項目があるようです。普通の局なら、免許状の常置場所且つ初めて電波を出した日で良いと思います。正確にわからない場合は、そのだいたいの日付より少し前を入力しましょう。
7. 「このコールサインの使用を止めた日」これは前項説明通り運用場所を意識していますので、移動の場合短い期限のアカウントを作れる配慮です。普通の常置場所の場合は、何年か先をとりあえず入れておきましょう。尚、これは後から変更可能であり、延長可能な項目です。
8. 「Grid Square」空欄でも問題はありません。この項目は変更不可の項目です。
9. **その他の項目は、任意で入力ください。あとから変更可能です。**

入力内容をよく確認の上、「Register」を押します。

英語の画面が表示されるかもしれませんが、確認用コードを入力メールアドレスに送ったというものです。画面はそのままメールを待ちます。画面はそのままです。

※ソフトウェアなどで、自動送信メールや英語メールの拒否をしている場合は予め解除が必要です。

※画面を閉じてしまった場合は、<https://www.eqsl.cc/eqslcard/register2.cfm> にアクセスし、進むことで解決できます。

(5) メールの確認コード

eQSL.ccからのメールを受信し、「Signup Code XXXX to continue.」のXXXXを確認したら、画面にある「Register Step 2」に進みます。

! Tips !

通常数分でメールは届きませんが、時間がかかることもあると思われますが、長時間に至る場合は、前項の注意書きを確認ください。また、メールアドレスに問題がある場合は、先の画面より「Change your email address」でメールアドレス変更ができます。

(6) コード入力とパスワード

日本の国旗があるのでそれを押すと、日本語になります。

1. 「Callsign」にコールサインを入力。先ほどどおりです。
2. 「Signup Code」にメールアドレスにあったXXXXの数字を入力します。
3. 「Make up a password」eQSL.ccで使うパスワードを決めます。

半角英数で、4~14文字になります。あまりに簡単は問題があるかもしれませんが、極端なセキュリティである必要はないと思いますので、ある程度なもので、忘れないようなものが良いと思います。

「Finish Registration」を押し、エラーが出なければ完了です。

最初のトップページから「ログイン」してみましょう。ログイン画面の左枠がコールサイン、右枠がパスワードです。

You are completely registered and logged in

From now on, you can use your Callsign and the Password you just created to log in.

Now, for as little as \$5 you can upgrade your membership to Bronze. With our premium memberships, BR premium services:

- Your own custom eQSL card design and graphics
- eDX, eDX100, eWAS, eZ40, ePPX300, and other awards
- Premium graphical library
- Propagation forecast map

(7) カードデザインの設定

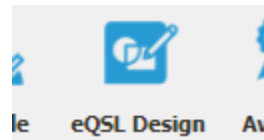
メニュー「eQSL Design」を選びます。今の状態が表示されます。

[[ホーム](#)] [[ステップ1 - スタイル選択](#)] [[ステップ2 - イメージのアップロード](#)]

とあるように、最初はスタイルの選択をページの下部から行います。好きなものを選んでください。「Select」で選択すると多少の配置編集などが可能です。

既存から選んで利用する場合は、無料です。自身の好きな画像を利用したい場合は、後述にある年間12ドル（1か月110円程）が必要です。支払い後、上記の「イメージのアップロード」から使いたいスタイルにあわせたサイズの画像ファイル（JPG等）をアップできます。

無料状態でも十分にeQSL対応は可能です。



私の場合は、Style3を使い、毎回変動するデータが入る部分だけを下部に設けて、それ以外は全てJPGの画像に入れています。

他で印刷しなくてはならないこと（Direct, BURO対応）を考えると、こうすれば印刷データと流用できるというわけです。

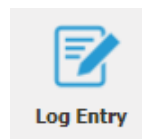
eQSL.cc運用方法

1. eQSLカード発行

1通eQSLカードを発行してみます。物理カードと違い、不要なら無視されるだけというのがありますので、相手のアカウントの有無など関係なく、とりあえず出してみます。

(1) ログエントリー

メニューより「Log Entry」を選びます。



(2) 交信情報を入力

相手のコールサインからレポートまで全て入力し、最後に「Save」を押せば完了です。「Comment」はRmksの様に備考で使えます。**時刻がUTCであることに注意しましょう。**

(3) 発行の確認

メニューより「OutBox」を選びます。帯域、モードなど選べますが、簡単なのは発行月「QS0日付」です。最初は数も少ないので「すべて」でも良いでしょう。



リストでコールサインが青字の場合は、eQSL登録がある局ということになり、灰字の場合は、ない局ということになります。なければいけませんので問題ではないので、eQSLの場合は、こちらの考えで、自由に出してしまえば良いでしょう。

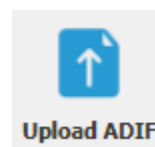
	N6PE	30Oct2021 21:27
	KS4QT	30Oct2021 21:42
	W0AAE	30Oct2021 21:47
	W14T	31Oct2021 00:00
	KB8KMH	31Oct2021 00:52

また、発行時の入力を間違った場合は、ここにあるクリップボードのアイコンより、修正が可能です。

！！一通一通発行するのが手間な方へ！！

HamLOG（ハムログ）など、他のログソフトとの連動をすることもできます。eQSLカードは、ADIFファイルのアップロードで、一度に発行することが可能です。ADIFファイルは各種ログソフトでも出力対応していることが多く、HamLOG（ハムログ）なども対応しています。

その方法は、メニューにある「Upload ADIF」でADIFファイルを送るだけです。送った後、前項（3）発行の確認で、反映を確認できます。



2. eQSLカードの受取りと保存

受取りは自動であり、そのページに行き確認するだけです。

(1) インボックス

メニューより「InBox」を選びます。

何か新着が届いている場合、「OutBox」同様のリストが表示されますので、どれを基準に表示するか選べます。

(2) 未読のeQSL

進むと、未読として新着が表示されます。

ここでは「新着・未読」のみが表示されています。



検索条件=>	処理	コールサイン	01Oct
		KS4QT	30Oct 21:42
		N6PE	30Oct 21:27
		NZ6L	27Oct 01:18

小さな画像のサムネイルをクリックすると、別ウィンドウで拡大表示されます。別ウィンドウで、青字の (Printable 4x6 (A6) format) を選べば、A6印刷用の表示もできます。表示後、右クリックなどで「印刷」を選べば、そのまま印刷できます。画像自体を右クリックし、別途画像を保存することも可能です。

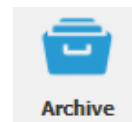
画像データを適切に保存していけば、ローカルで管理することもできます。帯域やモードごとにフォルダーを分けて管理するのも良いでしょう。

※WindowsのChromeやFirefoxを基にしていますが、他の環境でも類似のことが可能です。

(3) 一度みたeQSLカード

一度確認してしまうと「InBox」で表示されなくなりますが、過去の受取はメニューの「Archive」で確認できます。

このことを知らず焦る方もいますが、ご安心ください。



3. 無料ユーザーから課金ユーザーへ

ある程度操作になれば、発行が安定してくると、自由なデザインのeQSLカードを発行してみたいと考える方も多いでしょう。情報データの保管、画像データの保管など、運営者の様々な苦勞を考えると、寄付として僅かなお金を払うことも良いかもしれません。

(1) 支払い(寄付)を試みる

メニュー「Payment」を選びます。ここから英語になりますが簡単ですので、気ままに進んでみましょう。メンバーシップ(メンバーアカウント)に進みます。

(2) メンバーシップの選択

正しく進めば、Bronze、Silverといったメンバーシップを選べる画面になります。eQSLカードのデザインのみ考えれば、最低限のBronze(ブロンズ)で問題ありません。その場合、最初は12か月分として、12米ドル払うことになります。尚、ブロンズメンバーの正しい条件は「過去12カ月において、12米ドル以上の支払いがあること」です。

よって、12米ドル支払った直後からですが、オプションとして毎月1ドル支払うことができるSubscription(サブスク)が用意されています。毎月1米ドル払えば、過去12米ドルをカバーできるというわけです。毎月110円程をどう考えるかどうかになります。

※米ドル円レート変動の影響はありますが、ここ十数年は1米ドルは110円前後です。

支払い方法は、Paypalが便利ですが、クレジットカードも利用できます。メンバーシップは支払い額によるものですから、支払い方法は問われません。

支払い後「Payment」ページより、「メンバーアカウント」を確認すると、右図のように12カ月のトータル寄付金が計算され、どのメンバーシップに該当するかが表示されます。継続を希望する場合で、不足がある場合は、寄付を足していきましょう。

JH1H5T	17-Jun-2021	PayPal	\$12.00	17K06275R625
Current Status				
Total payments			\$12.00	
Donated in past 12 months			\$12.00	
Donated in past 24 months			\$12.00	

Bronze
Member

4. さいごに

メニュー「Profile」で住所変更できますが、プリントに反映されません。最初言ったとおり、実際のところ運用場所ベースでアカウントです。大きな運用環境の変化があれば、別アカウントになることは想定しておきましょう。